



大内中だより

# さつきの丘

【学校教育目標】  
「あいさつ日本一を目指して」  
令和5年10月10日 第26号

## 空の茶わん（後期始業式にて）



人は何らかの教えを受けるとき、もっとも大切なのが素直な心です。人の助言を素直に聞き、それを消化できる人は勉強でもスポーツでも伸びるのです。

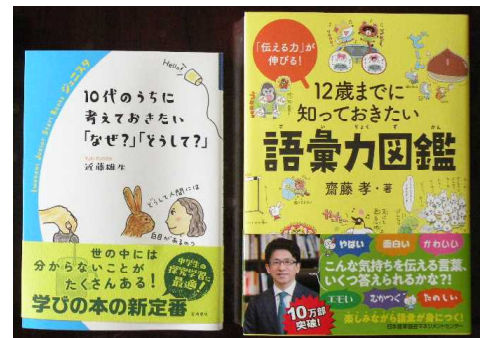
さて、このお話では気を付けなければいけない部分もあります。例えば、オレオレ詐欺のように、信頼できる人からの教えや助言でなければ疑う必要があります。また、新しい発見によりこれまでの常識が覆ることだってあります。素直に学ぶ姿勢はよいことですが、「これって本当かな？」といった批判的な思考や、「どこからの情報かな？」といった根拠を確かめながら学ぶことも大切なのです。（下はⅢ期ガイダンスの様子）



## 学習に関わる図書を寄贈していただきました

地域の方より、図書8冊を寄贈していただきました。いつも本校に図書を寄贈してくださり、ありがとうございます。いずれも「学び」に関わる図書や資料で、後期の学習を深めてくれそうです。大いに活用しましょう。

- ・日本のすがた2023
- ・日本国勢図絵2023/24
- ・10代のうちに考えておきたい「なぜ?」「どうして?」
- ・こども調べ方教室
- ・12歳までに知っておきたい語彙力図鑑
- ・中学校で習う歴史が教えられるほどよくわかる
- ・中学校3年分の英語が教えられるほどよくわかる
- ・中学校3年分の数学が教えられるほどよくわかる



### 【栄光の記録】

○第7回 聖霊高校主催 中学生英語暗唱大会

最優秀賞 (1st prize) 「The Last Leaf」 3年 ○○ ○○

## 【前期終業式より】

前期を振り返って

1年A組 ○○ ○○

僕は、中学校に入学してから、目標にしていたことがあります。それは、勉強と部活動の両立です。部活動が始まった頃は、小学校のときと違って、ほとんど毎日練習があり、疲れて家に帰ることが多かったです。家に帰ってからは、課題や家庭学習などがたくさんあって、時間のなさを感じました。それでも、勉強では、自分の分からないところを克服したり、少しでもテストで点数を上げたりするために、勉強してから自分の好きなことをするなど、優先順位を考えて取り組みました。部活動では、強くなるために、チームの一員として一生懸命に練習しました。勉強と部活動の両立は難しいけれど、勉強では、テストなどで自分の納得のいく結果を出すことができたと思います。また、部活動では、自分なりにチームに貢献できたと思います。

前期は、運動会や大中祭などの行事に全力で取り組みました。運動会で心に残っているのは、エール合戦です。3年生は、僕たち1年生のことを引っ張ってくれて、とても頼もしく思いました。団が心をつなげて練習してきたことで、1位をとることができ、とてもうれしかったです。仲間と心をつなげること、協力し合うことの大切さを学びました。

大中祭では、初めて大中ソーランに挑戦しました。全身を動かす振り付けで、難しいと感じるところもありました。それでも、一緒に踊っている仲間と過ごす時間は、とても楽しかったです。大中ソーランという歴史ある踊りを引き継ぐことができて、挑戦してよかったと思いました。

来週から後期に入ります。後期は、もっと時間の使い方を考えて、勉強、部活動、そして、自主練習を頑張っていきたいです。そして、これからの学校生活がよりよくなるようにしていきたいと思います。

前期に頑張ったこと

2年A組 ○○ ○○

僕が4月から前期が終わるまで、頑張ったことや成長したことは三つあります。一つ目は勉強です。以前は、内容が分からないという時、とても焦っていました。そのため、参考書などを買って、勉強時間を長くとるようにしました。そのおかげで少しずつ点数が上がってきて、目標の点数を越えられるようになりました。安定して、点数をとることができるようになってきたので、もっと高い目標をもって次のテストに臨みたいです。

二つ目は部活動（科学部）です。以前はプログラミングが難しく自分では何もできなかったけど、先輩たちに教えてもらって、少しは自分でプログラミングができるようになりました。これからは、もっと詳しくなるために努力をしたいと思います。

三つ目は、人との関わり方についてです。僕は恥ずかしくて、自分の伝えたいことを上手く伝えられないことが多くありました。ですが、4月に学級のレクリエーション係になり、自分の得意分野を生かして、学級のみんなに動物クイズを出題しました。みんなの反応を見ながらヒントを出したり、動物に関する豆知識を話したりすることができました。みんなが答えてくれたり盛り上がり上げてくれたりして、とても嬉しかったです。この経験を通じて、大勢の人の前で話す勇気を前よりももつことができるようになりました。これからも、緊張せずに自分の考えを相手に伝えることを頑張っていきたいです。

後期は、様々な場面で僕たち2年生が学校を引っ張る機会が増えていくので、後輩に頼られる先輩になりたいです。

前期を振り返って

3年B組 ○○○ ○○

私は4月に大内中に転校してきました。初めて教室に入った時に、黒板に歓迎の言葉が書かれていてびっくりしたのと、生徒の元気の良さが印象に残っています。元気の良さは前の学校と変わりありませんが、授業中はしっかり授業を受けている姿を見て、メリハリのある所にとっても感心しました。「ここでならやっていける」と実感しました。そして、あっという間に六か月が過ぎました。運動会、大中祭は、とても楽しかったこととして、心に残っています。また、大内中の一員として、頑張れることができたと思います。

そして、今、私が受験生として最も頑張っていることは勉強です。私は、これまでほとんど勉強をしてきませんでした。もちろん、テストの点数は低かったです。しかし、4月からまじめに勉強し始めた結果、この前の期末テストで2教科が9割を超えるという人生初の快挙を成し遂げました。

私は、今年度になって、頭がパンクしそうなほど勉強をしたという自信があります。その結果、並みの人ほどにはできるようになり、一応、自分が希望する高校の入試合格ラインを超えそうな手ごたえがあります。大きな行事も終わり、私の後期の目標は、今よりテストの点数を上げるために、ひたすら勉強し、志望校に確実に合格することです。そして、高校で楽しい学校生活を送るために、今の学校生活を楽しみながら、勉強を頑張りたいと思います。

私たち3年生には、残された時間が、あと5か月しかありません。3年生のみなさん、一緒にいい思い出を作りましょう。卒業までよろしくお願ひします。